

**図表 4 自衛隊訓練空域を米軍が使用するにあたって
の事前調整実績**

○自衛隊高高度訓練／試験空域

| 空 域 | AIP に基づく調整実績（日数） | |
|-------|------------------|-----------------|
| | 2012年3月～2013年2月 | 2013年3月～2014年2月 |
| エリア A | なし | なし |
| エリア B | 32 日間 | 65 日間 |
| エリア C | 227 日間 | 218 日間 |
| エリア D | 1 日間 | 3 日間 |
| エリア E | なし | なし |
| エリア G | なし | なし |
| エリア H | 69 日間 | 92 日間 |
| エリア J | なし | なし |
| エリア K | なし | 3 日間 |
| エリア L | 230 日間※ | 51 日間 |
| エリア N | なし | 12 日間 |
| エリア P | 6 日間 | なし |
| エリア Q | 218 日間※ | 245 日間 |
| エリア S | なし | なし |
| エリア U | なし | なし |

○自衛隊低高度訓練／試験空域

| | | |
|-------|---------|--------|
| エリア 1 | なし | なし |
| エリア 2 | なし | なし |
| エリア 3 | 65 日間 | 93 日間 |
| エリア 4 | なし | なし |
| エリア 5 | なし | なし |
| エリア 6 | なし | なし |
| エリア 7 | 218 日間※ | 245 日間 |
| エリア 8 | なし | なし |
| エリア 9 | なし | なし |

※2012 年 3 月～2013 年 2 月のエリア L、Q、7 の 3 月、4 月の調整実績は不明となっている。

※AIP（航空路誌）とは、国が発行する出版物であり、航空機の運航のために必要な恒久的情報を収録している。

衆議院予算委員会要求資料「防衛省提出分」から作成